

10月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 平成29年10月12日(木) 午前11時

2. 開催の場所 栃木放送本社会議室

3. 委員の出席 委員総数9名
出席委員4名
欠席委員5名

出席委員名	委員	荒川政利
	委員	平野博章
	委員	河又弘子
	委員	古口 悟

局側出席者氏名	代表取締役社長	大塚幹夫
	報道制作局長	川島育郎
	営業局営業部	鎌田恭兵

4. 議 題

(1) レギュラー番組「みんなで唄う詩吟の時間」

(毎週土曜 8:45~9:00放送) について

営業部 鎌田恭兵

(2) その他

5. 議事内容

(1) レギュラー番組「みんなで唄う詩吟の時間」

(毎週土曜 8:45~9:00放送) について

試聴番組：7月~10月までに放送した番組2本を予め試聴

議題説明：番組企画担当の営業部・鎌田が番組の概要について、「ラジオ放送を通じて詩吟文化を後世に残せないか？」という県内詩吟団体の一つである「新刀無念凱山流」の要請を受けて、県内伝統文化の保存・普及に貢献しようという思いのもと、番組の制作・放送を決めた経緯などのほか、制作方法や今後の展開などについて説明し、次に審議に入る。

各委員からは、

- 詩吟について知らなかったが、いかにも長く感じた。曲調が単調なせいもあるが、4人の吟者が続くのはつらい。吟者のプロフィールなども欲しかった。
 - 渋いというか、よくこういう番組を作ったと思う。15分なので聴けるが、長いとつらい。唄がつまり過ぎている。もっと解説を入れるなど親しめるような構成にしてほしい。
 - 数多くの人を出したいというスポンサーの思惑も理解できるが、もっと唄の背景等、説明も入れてほしい。
 - 詩吟を初めて聴いた。インターネットで調べてみたが、詩吟は腹式呼吸なので、その効果で長生きできると知った。聴いてみるとストレスが抜けるような気分を感じた。せっかく始まった番組なので、グレードアップして欲しい。
 - 詩吟を通じて、言葉の美しさを知ってもらうために、ホームページなどに放送内容を掲載し、少し解説してみてもどうか？
 - オープニングの曲が少し暗いので、明るめで華やかな曲にしてほしい。
 - 詩吟についてのウンチクや漢詩の内容なども放送を通じて知りたい。
 - CRTのホームページの土日が空白なので、この詩吟の番組の内容を落とし込めれば良いのではないか。告知が弱いような気がする。
- などの意見が出されました。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

今回の審議会から出席した新任の古口悟委員が会議の冒頭であいさつした。また、川島が10月改編の内容を説明し、新生「グレイト!!!!」について、今後審議してもらう予定であることを伝えた。

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

① 社の番組「栃木放送からのお知らせ」

(平成29年10月21日 午前8時5分放送)

② 社のホームページに掲載(平成29年10月18日～)

③ 社事務局に議事録備え置き(平成29年10月18日～)

以上